



## 第69回愛知県総合バドミントン選手権大会

5月27日一宮市総合体育館、6月11日守山SC、7月9日名東SC、7月16日中村SC

### 男子シングルス 優勝 松村健太(JTEKT)

大学時代インカレ単8強の成績を残した松村健太選手が力強いプレーで優勝した。ショットを打ってから次のシャトルを触るまでがとても早く、自らミスをしないうという堅実さが持ち味だ。

勝因を「1日5試合という厳しい大会。最後は足で勝負と意識していたところ。」と言、「東海総合で、愛知県代表として全日本総合に出られるよう頑張る。」と、笑顔とともに今後の抱負を語ってくれた。



松村健太選手

### 女子シングルス 優勝 藤原あすか(トヨタ自動車)



藤原あすか選手

ひとつひとつのラリーがとても長く、ほとんどの試合が接戦になった。その中で勝ち抜き、優勝を勝ち取ったのは藤原あすか選手だった。全試合1ゲームも取られることなく、完全優勝だ。

社会人1年目の藤原だが、「毎試合、挑戦者という立場でも、常に優勝を意識し、勝負どころでは粘ってしっかり自分のプレーができた。」と試合後に語り、観客席からの声援に笑顔で応えていた。

(広報 片山 敬)

### 男子ダブルス JTEKTが1・2・3フィニッシュ!

JTEKT3ペアが準決勝に残った。決勝は竹山・森田組(東海興業)を倒した西澤・和田組と松本・北林組との同僚対決を制した松村・宮嶋組の対戦となった。序盤から高速ラリーの応酬で息もつかせぬ展開となったが、試合前から「必ず優勝しよう」と強い気持ちで臨んでいた松村・宮嶋組が、終始試合の主導権を握り、2ゲーム共に相手を15点に抑えた。

結果として、予選から1ゲームも落とすことなく、完全優勝を果たした。



松村健太(左)・宮嶋航太郎選手

### 女子ダブルス 下農・杉山組が連覇!

決勝戦は共に接戦を制しながら勝ち上がってきた下農・杉山組(東海興業)と宮原・樋口組(豊田通商)の対戦となった。準決勝までの疲れもあったのか、第1ゲーム前半はお互いにミスが目立ち、点差は開かなかったが、インターバル以降、下農・杉山組のショットがコースに決まり始め、一気にゲームを決めた。第2ゲームに入っても第1ゲーム終盤の勢いをそのままに攻め続け連覇を成し遂げた。



下農麻結(左)・杉山利奈選手

試合後「優勝できたのは素直にうれしいが、課題の残る試合だった。東海総合に向けて頑張っていきたい」と語った。

(広報 大村悠介)

## 混合ダブルス — 新しい王者誕生 —

初出場の和田(JTEKT)・二村(トヨタ自動車)組が栄冠をつかむ。

準決勝では、昨年の覇者北林(大同特殊鋼)・宮原(豊田通商)組をストレートで破り、決勝に進出。昨年の準優勝森田・園田(東海興業)組との対戦となった。森田とは当日の男子ダブルス準決勝でも戦っており、共に体力は限界に



和田 周・二村ひとみ選手

きていた。1ゲーム目、互いに譲らず大接戦となり、和田・二村組が22-20でゲームを制した。2ゲーム目は体力の限界を超えた森田・園田組を21-9と制し、優勝を手にした。優勝者の談は以下の通り。

和田「初ペアなので心配したが、優勝できて嬉しい。連覇を目指し、頑張ります。」

二村「素直に・・・嬉しい！」

(広報 山田敏勝)

## 第38回国民体育大会 東海ブロック大会

成年男子・少年女子 本国体出場権獲得！！

8月19日(土)20日(日) 静岡県駿東郡長泉町 長泉町体育館



成年男子	愛知	2	-	0	三重	愛知	2	-	1	岐阜	愛知	2	-	0	静岡	
	松本宮嶋	2	21-12 21-13		0	古川山川	松本宮嶋	0	12-21 18-21	2	浦井三浦	松本宮嶋	2	21-15 21-12	0	栗河野
	森田	2	18-21 22-20 21-12		1	藤井	森田	2	18-21 21-8 21-12	1	後藤	森田	2	21-8 21-15	0	栗
							松本	2	15-21 21-16 21-16	1	浦井					

大会前に代表選手1名がケガのアクシデントに見舞われ、メンバー変更を行いながらも接戦をものにした。勝負の岐阜戦ではシングルス森田選手、松本選手が苦しみながらも経験豊かな組み立てで相手を振り切った。

少年女子	愛知	2	-	0	静岡	愛知	2	-	0	三重	愛知	2	-	0	岐阜	
	清田酒井	2	21-10 21-17		0	野田住吉	清田酒井	2	21-5 21-13	0	梅村山本	清田酒井	2	21-15 11-21 21-18	1	柳瀬柴田
	縣	2	21-13 21-9		0	高柳	縣	2	21-17 21-15	0	小林	縣	2	21-11 5-21 21-16	1	日比

激戦が予想される中で清田・酒井ペアが好調をキープし、先制ポイントをすべて掴んだ。その勢いで1年生の縣選手もシャトルに食らいつき、接戦を制した。

なお、成年女子については、初戦で杉山選手がケガをするアクシデントに見舞われたため、残り試合を下農選手、藤原選手2名で戦う苦しい状況に立たされた。善戦したが、残念ながら敗退。国体の出場権を逃した。

今後、次年度に向けて、一体感ある強化活動の提案と代表選手の誇りを感じられる魅力ある強化策を講じて、全種目での国体出場を目指したい。

(選手強化委員長 馬場直樹)

## 第10回全国社会人クラブバドミントン大会(個人戦)

愛知県は10種目で優勝！

第10回全国社会人クラブバドミントン大会(個人戦)が、平成29年7月1日(土)、2日(日)、奈良県桜井市芝運動公園総合体育館と田原本町中央体育館で開催されました。



中口竜郎選手

暑い中、しかも空調も効いていない体育館で、各選手は頑張り、全37種目のうち愛知県は10種目で優勝(準優勝は5種目)を果たし、他府県を圧倒する成績でした。中でも、中口竜郎(はりーあっぷ)・富田佳美(RHBT)・真田範子(RHBT)・磯貝謙太郎(紫電会)は2種目を制する活躍でした。優勝者は以下の通り。

MS	中口竜郎(はりーあっぷ)	55MS	塩澤源市(個人)	35WS	真田範子(RHBT)	30MD	森直樹・中口竜郎(はりーあっぷ)
40MD	磯貝謙太郎(紫電会)・百丸祐輝(ウイスタリア)			45MD	岡田耕作(大門BC)・中島信頼(個人)		
70MD	川瀬信治(NANZANクラブ)・坂本和親(東海シャトルズ)			35WD	富田佳美・真田範子(RHBT)		
60MIX	源口哲史(紫電会)・間瀬さやか(ウイスタリア)			80MIX	磯貝謙太郎(紫電会)・富田佳美(RHBT)		

次の第11回大会は、平成30年6月三重県サンアリーナで開催されます。

(社会人クラブバドミントン連盟 理事長 山田薫)

## 第35回全日本レディース選手権大会

### 都道府県対抗 連覇ならず…準優勝！ クラブ対抗 惜しくも準優勝！

平成29年7月20日(木)～23日(日)静岡県にて開催され、都道府県対抗愛知県代表1チームとクラブ対抗2チーム(岡崎フェニックス・小牧)が出場しました。

都道府県チームは、昨年の優勝の勢いそのままに、予選リーグではすべて3-0で勝利し、決勝トーナメントに進出。トーナメント2回戦北海道、3回戦静岡県A、準決勝福井県。ここでも1ゲームも落とすことなく勝利しました。

そして最終戦！決勝では福岡県にチーム一丸となって臨みました。フリーから試合が始まり、その後40歳以上、50歳以上の試合が並行して行われました。どのコートも長いラリーが続く大接戦でしたが、惜しくも1-2で敗れ、準優勝となりました。追われる立場となった愛知県チームでしたが、昨年の成績に奢ることなく厳しい練習を重ねてきました。全体練習以外にも各クラブで個人の技術を上げ、その力を結集してこの大会に挑みましたが、勝ち続ける難しさを感じさせられる試合となりました。



都道府県対抗レディース  
愛知県代表チーム

クラブ対抗については、小牧チームはリーグ戦を突破しましたがトーナメント初戦で惜敗。岡崎フェニックスチームは決勝戦まで勝ち上がるも、神奈川県の下子なぎさチームに惜しくも1-2で敗れ、準優勝となりました。

ほんの少しの差で届かなかった優勝ですが、また来年あの優勝杯を取り戻すべく、都道府県対抗・クラブ対抗とも精進してまいります。今年は東海ブロックの静岡県での試合だったので、応援の方もたくさん駆けつけてくださいました。本当にありがとうございました。(レディース連盟 理事長 平出文江)



## 平成29年度 全国中学校体育大会(第47回全国中学校バドミントン大会)

今年度の全国中学校体育大会は佐賀県佐賀市で開催され、うちバドミントン大会は8月22日(火)～25日(金)に佐賀県総合体育館で行われました。

愛知県からは団体で市邨中男女、シングルスは市邨中の太田選手(3年)、阿保選手(2年)、桜田中の久湊選手(2年)、ダブルスは市邨中の河辺・志賀組(3年)、大府中の山本・山本組(3年)が出場しました。結果は男子団体で市邨中がベスト8、女子シングルスで久湊選手がベスト8という好成績を残すことができました。惜しくも入賞とはなりませんでしたが、全体を通して感じたことは、上位に入るためには技術的なもの以上に気持ちの強さが必要だと実感した大会となりました。



(名古屋経済大学市邨中学校 バドミントン部顧問 石井久伸)

## 第18回全国小学生ABCバドミントン大会

### 山本優愛選手(4年 みかクラブ)惜しくも準優勝! ~1点の重み感じる~

平成29年8月14日~16日、札幌市で開催された。

全国の厳しい予選を勝ち抜いた代表選手は、さすがの精鋭ばかり。どのグループもレベルが高く、愛知県勢は男女とも多くのグループで決勝トーナメントに進むも初戦突破がやっと…。あと少しなのだが、3回戦進出の壁は厚い。

そんな中、Bグループ(3、4年)女子、山本優愛選手の活躍が目立った。準決勝までストレート勝ち。2年前、Cグループで優勝しているのに、今回の目標もモチロン「優勝」のみ。

強い気持ちで臨むも、決勝は苦手意識のあるサウスポー選手。狙いどころが悪く、1ゲーム目は落とす(16-21)も、2ゲーム目は相手の弱点を攻めて取り返した(21-17)。ファイナルゲームは互いに譲らずシーソーゲーム。延長ゲームで最後の「1点」が取れず、優勝を逃した(24-26)。

試合後、コートに倒れこんで涙を流したが「学ぶことが沢山あった」と言う。この経験は必ず今後に繋がり、更に大きく成長していくであろう。

「心強い沢山の応援ありがとうございました。12月の全国小学生大会では“絶対に優勝!”を目標に毎日練習します。」とのこと。周りのサポートも頑張ります。(みかクラブ保護者代表 藤澤紀美恵)



山本優愛選手

## 理事長通信

愛知県バドミントン協会  
理事長 山田 順一郎



猛暑の夏が過ぎ、スポーツの秋が到来いたしました。皆様におかれましてはご健勝にお過ごしのことと思います。さて、今回はジュニア強化についてお話ししたいと思います。

8月に北海道で開催されました「全国小学生ABC大会」に日本バドミントン協会派遣理事として赴き、そこで私は近年の小学生の競技力がすごい勢いで向上していることを目の当たりにしてきました。特に、Bグループを形成している3・4年生の技術力の向上には素晴らしいものがありました。

また、同大会のプログラムの「栄光の記録」のページを開くと、そこには高橋礼華選手、松友美佐紀選手をはじめ、現在の日本バドミントン界の躍進を支えているスタープレイヤーの名前が綺羅星のごとく掲載されています。もちろん8月の世界選手権女子シングルスで金メダルを獲得した奥原希望選手の名前もあり、改めてジュニア層強化の重要性に身が引き締まる思いがいたしました。同時に、近い将来、オリンピックで活躍する選手を、是非愛知から輩出したいと闘志が湧き出でてきました。

折しも、「2020年東京オリンピック・パラリンピックあいち選手強化事業」にバドミントンも種目として選ばれ、9月3日には中・高校生を対象に、オリンピックの大東忠司氏(日体大准教授、日体大バドミントン部部長)を講師として迎え、「次世代につなぐスポーツ人材育成事業」が県教育委員会主催で開催されました。

2020東京オリ・パラに向け、スポーツ界は選手強化の波が押し寄せております。私共もこの動きを起爆剤にして「強い愛知」の構築に向けて邁進していく所存です。

# ★愛知のホープ★

あがた

縣 菜々美（岡崎城西高校）



岡崎城西高校1年生の縣菜々美選手について紹介します。

小学校3年生から母親の影響でバドミントンを始めました。普段は天真爛漫で楽天的な性格です。またその反面、体育の授業のハードル走ではクラス上位のタイム、ハンドボールの試合では勝負にこだわり積極的にボールに食らいついてゴールを決めるなど、とても負けず嫌いな一面もあります。高校に入ってから、授業でわからないところがあれば積極的に先生に質問に行くなど、学業にも熱心に取り組んでいます。

バドミントンの好きなのは、「自分の打ったショットが思い通り決まったとき」。そのため、細かい部分練習からパターン練習、きついつトレーニングなど、どんなメニューでも決して手を抜きません。

今年の6月に行われた高校総体愛知県予選では、持ち前のスピード、様々な相手に対応できる柔軟性を生かし、1年生ながら個人シングルスで優勝。インターハイに出場しました。また、団体戦では勝負の要となる第1シングルスを担い、同大会の決勝戦で逆転勝利。優勝の決め手となる貴重な1ポイントを取りました。山形インターハイでも2戦2勝と頼れる存在でした。

現在は多彩なショットを打つこと、打ち方に変化を加えることを意識して練習に取り組んでいます。いつか、憧れの奥原希望選手のように、相手の鋭い球を粘り強く返球し、攻撃していくプレーができるようになりたいと思っています。

9月に群馬県で開催される全日本ジュニア、10月は愛媛県で開催される国民体育大会に出場します。目標である全国大会上位入賞が達成できるように今後も頑張ります。ご声援よろしくお願ひします。

（岡崎城西高校女子バドミントン部顧問 藤井珠生）

## フットワーク

此の欄は、連載物のコーナーとして県内各チームの紹介やその他の記事を皆さんに続けてお届けするコーナーです。

今回は

名古屋大学バドミントン部

を紹介します。

私たち名古屋大学バドミントン部は、男子23人 女子7人の計30人で活動しており、大学からバドミントンを始めた初心者から、小学校から10年以上続けている人まで様々な実力の選手が所属しています。

練習は週3日、水曜日と金曜日が16時45分～20時、土曜日が9時～12時、日曜日は自主練で9時～13時となっています。東海地区のリーグ戦では男女とも2部に属しており、上位リーグ進出を目標に日々練習に励んでいます。また、その他にも東海地区国立大学体育大会や、大阪大学との対抗戦(名阪戦)、全国七大学総合体育大会などにも参加しています。特に全国七大学総合体育大会は七帝戦とも言われ、毎年旧帝大七大学の持ち回りで開催されており、試合や応援で大きな盛り上がりを見せています。

また、昨年60周年を迎えた伝統のあるチームであり、OB・OGとの交流も数多く行われています。年初は名羽会の名の元で企画される初打ち、夏には現役学生との大会と懇親会など、交流を深める貴重な機会となっています。

今後は、高校や社会人クラブとの合同練習や練習試合も積極的に行っていく予定です。

公式ホームページ(<http://www2.jimu.nagoya-u.ac.jp/badminton/>)などからお気軽にご連絡ください。  
(名古屋大学バドミントン部4年 柘植宏樹)



# NEWS

## 指導委員会

### ◆指導委員会の活動状況

#### 【前期】

義務研修会	日体協 公認コーチを 派遣
市町での講習会	
高等学校地区別指導者講習会	
中学生初心者（顧問、生徒）講習会	
小学生連盟の指導者講習会	
AED講習会	

#### 【後期】

公認スポーツ指導者養成講習会(指導員)を開催  
(今年度は20名以上の受講を予定)

- ・ 9～10月 共通科目を学習(公認スポーツ指導者養成テキスト使用)
- ・ 11～12月 バドミントンの実技と理論の講習(5日間)

※来年度に向けて指導員資格を取ってみたい方は、気軽に指導委員会まで連絡を

また、今後は講習会に著名な選手・指導者を招聘することも企画しています。

(指導委員長 佐藤荘二)

## 連盟NEWS

### ● 高等学校体育連盟バドミントン部 ●

#### ◆高体連試合結果

《第64回東海総体》6月17日・18日 三重県

男子 名経大市邨 優勝  
岡崎城西 準優勝

女子 名経大市邨 準優勝  
岡崎城西 3位

《第71回全国総体》7月29日～8日3日 山形県

団体戦は男子の名経大市邨、女子の岡崎城西共に2回戦敗退と悔いの残る結果であった。

個人戦男子ダブルスでは、名経大市邨の酒井・村瀬組、シングルスでも村瀬がベスト16に入った。

#### ◆今後の大会日程

・新人戦県大会 10/28(団)、11/3(複)、11/4(単)  
(大村悠介)

### 小学生バドミントン連盟

選手強化について紹介します。中口直人氏(日本小学生バドミントン連盟強化部長)の指導のもと、現在、強化委員は4名(男女各2名)。最終目標は全国大会での団体アベック優勝と個人戦で多くの上位入賞者を輩出することです。

主な活動内容は

#### ①強化合宿

美浜少年自然の家にて年間十数回行っていきます。春先は基本技術の習得、フィジカル強化、全国大会近くには主に高校生や社会人選手とのスパリングによる強化を行います。最近のテーマはコンタクトポイント。如何にネット前を制するかです。

#### ②各種大会への遠征

10月以降には、関東オープン、近畿オープンなどに参加し、愛知県選手のレベルを測るとともに他県選手を分析し、年末の全国大会へ向けてのポイント強化や対策を行います。

小学生強化は選手との関わり合いが深く、長い期間を共に過ごします。非常に忙しく、色々な面でタフさも必要ですが、その分選手たちと多くの感動を分かち合っています。

(小林宏也)

大府

JR大府駅西口徒歩8分

はいーあっぷ

代表 中口直人

TEL(0562)44-5529 FAX(0562)44-5594

バドミントンプロショップ  
リーダーズグループ

SINCE1979

名古屋一社

地下鉄一社南出口より徒歩2分

(有)リーダーズ

代表取締役 菱田修光

TEL・FAX(052)703-2767

# 市町村だより

## 豊橋バドミントン協会

当協会は、今年度から愛知県市町村連盟に加盟いたしました。

主な主催行事は以下の通りです。

- 5月 アゼリアリーグ(女性団体)
- 6月 春季新人・シニア大会/JUNEカップ(女性)
- 8月 東三河選手権高校の部
- 前期9月、後期3月 チーム対抗リーグ大会
- 11月 豊橋選手権
- 1月 ジュニアチャレンジカップ
- 2月 ミックスダブルス選手権

このほか、東三河選手権一般の部や遠州東三河高等学校選手権の持ち回り開催、市民スポーツ祭を主管しています。

## 一宮バドミントン協会

### ◆一宮夏季市民バドミントン大会

7月2日(日)参加者318名、一宮総合体育館にて開催されました。

当日は専任の審判員が多く、いつもとは違った雰囲気の中、緊張感のある試合で熱戦が多く繰り広げられた大会でした。

男子	優勝	準優勝	3位
1部	井上 聖吾 谷川 隼也	安藤 豪 齋藤 侑気	日下 俊 長尾 亮侑
2部	Aブロック 近藤 祐生 星野 友哉	丹羽 柚凱 金森 優太	加藤 辰弥 竹内 浩稀
	Bブロック 中島 正博 櫻井 裕貴	岩佐 郁也 河瀬 涼太	丸山 洸司 加藤 達典
3部	Aブロック 浅野 和成 大川 琉依	矢木野健一 門野 浩治	堀田 剛 坂本 暁彦
	Bブロック 畑中 慎 奥田 雄大	細久保拓弥 竹内 健人	杉村 泰知 水野 瑛太
シニア	松本 博 渡部 義弘	野呂 茂治 横江 清治	吉田 隆司 加藤 泰弘

女子	優勝	準優勝	3位
1部	林 咲希 上田 幸	和泉 杏優 堀 瑞貴	佐藤 遥 山岸 泉希
2部	Aブロック 今井 千明 松永 周子	稲森 寛子 大口亜希子	浅野みどり 錦野 圭子
	Bブロック 佐藤 瞳 小立 采音	北村明日香 小田 彰子	深見莉和菜 板津 奈々
3部	Aブロック 安江 成子 伊藤 美帆	森 絢香 近藤 佑美	長谷部由起枝 渡辺 仁美
	Bブロック 森 亜理紗 横井 美玖	竹藤有加利 坂井 友美	佐藤 由樹 尾川 裕美
シニア	栗林 直美 藤原 直美	魚住美和子 村瀬 恭子	堀 美幸 江ノ本 香

## 豊田市バドミントン協会

### ◆平成29年度 第43回 豊田市民 新人戦 6月4日(日) 市西部体育館

	優勝	参加チーム
男子A	篠原・井上 (NOT-SOY)	12チーム (24名)
男子B	大塚・二村 (猿投農林)	23チーム (46名)



男子A 優勝  
篠原・井上 (NOT-SOY)

男子B 優勝  
大塚・二村 (猿投農林)

	優勝	参加チーム
女子A	岩間・吉田 (G.spank!)	7チーム (14名)
女子B	岩附・朝倉 (猿投農林)	27チーム (54名)



女子A 優勝  
岩間・吉田 (G.spank!)

女子B 優勝  
岩附・朝倉 (猿投農林)

勝つための本物

# GOSEN®

www.gosen.jp

株式会社ゴーセン 大阪本社/TEL.06-7175-7115 FAX.06-6538-8238

西三河のバドミントン専門店

# モリタ球技

豊田市山之手3丁目100番地  
☎ <0565> 29-0055

## 知多市体育協会バドミントン連盟

### ◆知多市バドミントン団体選手権大会

6月25日(日) 知多市民体育館  
男女混合団体戦に18チームが参加

種目	優勝	準優勝	3位
団体戦1部	つつじクラブ	新田クラブ A	新田クラブ B
団体戦2部	新知クラブ	佐布里	トムスクラブ B
団体戦3部	つつじクラブ	アポロ	

### ◆第4回3市ジュニア交流バドミントン大会

7月17日(月) 知多市民体育館

知多市、東海市、常滑市の小中学生による、男女別シングルス大会を開催。熱気溢れる試合が繰り上げられた。

種目	優勝	準優勝	3位	
中学生男子	田中 崇悟 (東海市)			
中学生女子	上村 咲智 (知多市)	井上 遙香 (常滑市)	松岡 香佑 (常滑市)	
小学男子6年	篠崎 陸 (常滑市)	馬場虎之輔 (東海市)	佐野 詠紀 (東海市)	平井 悠力 (東海市)
小学女子6年	高橋 花音 (東海市)	柴田 芽依 (東海市)	小嶋 亜未 (常滑市)	川内 遙奈 (知多市)
小学男子5年	山下 大翔 (知多市)	服部 憲信 (知多市)	森井 遙也 (知多市)	
小学女子5年	田中 愛美 (東海市)	松久保芽衣 (知多市)	石丸 亜美 (東海市)	松岡 遙優 (常滑市)
小学男子4年	横山 健生 (東海市)	大黒 結也 (東海市)	賢生 悠介 (知多市)	
小学女子4年	井上 愛未 (常滑市)	坂上 楓 (東海市)	安江 桃香 (常滑市)	原 優月 (東海市)

## 春日井市バドミントン連盟

### ◆第36回東尾張北部レディース大会!!

6月16日(金)春日井市で開催  
多数参加の中、春日井勢活躍しました。

順位	氏名
1部優勝	横井由子・伊藤理恵
2部優勝	清水弘子・清水寛美
5部優勝	入口洋子・仁川千賀子

テニス・バドミントン専門店

ラケット  
ショップ

**NONAKA**

名古屋市千種区内山町3丁目28番2号  
TEL <052> 741-3537

### ◆春日井市内高校生スポーツ大会!!

7月17日(月)高校生学校別対抗大会開催  
猛暑の中、各学校が懸命に戦い、中部大学春日丘高校がアベック優勝を飾る。

#### ■連盟のホームページ■

<http://www.h3.dion.ne.jp/~kasugai>

県協会HPにもリンクされています。

## お知らせ

### ◆インカレが10月下旬に一宮で開催!!

第68回全日本学生バドミントン選手権大会が、10月20日(金)から7日間、一宮市総合体育館で開催されます。(個人・団体とも)

各地域予選を勝ち抜いてきた精鋭たちの、速く、高く、力強く、躍動感あふれるプレーを間近に見ることが出来る絶好の機会です。団体戦独特の熱気を感じ、地元選手の応援も兼ねて是非ご来場ください。

## 編集後記

収穫の秋を迎えました。日頃の苦しい練習も実を結ぶ時期でしょうか。それぞれ試合で好成績を収めた皆さん、HPや広報誌用に写真を撮る時、画素数“1.2MB以上”を意識してください。今回は編集時に、画素数が足りなくて、残念!…ぼやけて掲載できなかった写真がたくさんありました。撮る人も撮られる人も『その笑顔、1.2MBか確認を!!』次号は今号以上に、クッキリ、きれいな、写真を掲載したい…です。

(広報委員 山本真弓)

#### 連絡 投稿

〒452-0008 清須市西枇杷島町地領 1-9-9  
広報委員長 岩田 崇  
TEL (052) 501-2602

愛知県バドミントン協会のホームページアドレス  
<http://www.badminton-aichi.com/>  
Eメールアドレス  
info@badminton-aichi.com

スポーツごころを世界に。

